

# 職業能力評価と教育訓練を組み合わせたキャリアアップ支援の具体的なイメージ

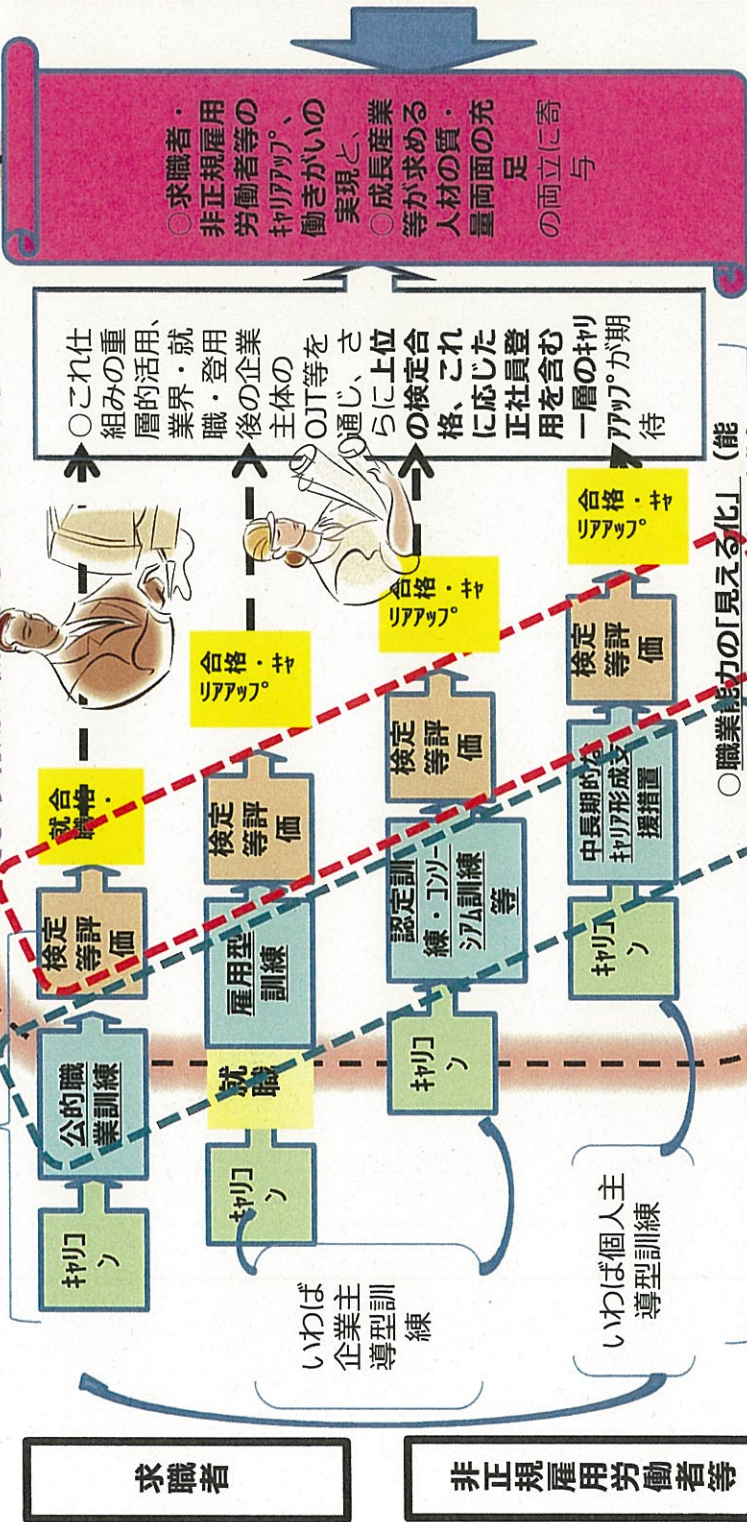
資料10

○業界検定等の職業能力評価の仕組みの整備に併せ、共通の人材像に基づき、また、対象者の属性・課題に応じた、多様な教育訓練機会の整備を図ることで、能力開発とその成果の的確な評価を踏まえた、就職・キャリアアップ実現という一貫した流れを形成することが期待。  
 →こうした評価と教育訓練機会の拡充を並行的、統合的に図るとともに、求職者や非正規雇用労働者の属性等に応じた典型的なキャリアアップの道筋を分かりやすく示し、キャリア・コンサルティング、ジョブ・カードの活用等を図ることで、訓練・評価機会への積極的な誘導と的確なマッチングに結びつけることが考えられるもの。

○業界自ら明確化した人材像を共通ベースに、これに合致した検定、訓練プログラムを可能な限り統合的に整備・運用

【成長性の高いジョブ型業種・職種

⇒訓練・評価機会の整備を通じ、ジョブ型労働市場と  
してより有効に機能することが期待】



【具体の施策展開イメージ】

- 業界検定のスタートアップ支援、技能検定の見直し等を含めた職業能力評価体系の整備
- 個人が主体となった学び直しの機会、業界が主体となった実践的な教育訓練を支援する仕組みの整備
- こうした一連のキャリアアップ支援の取組みの基盤となる、キャリアコンサルティング、ジョブ・カード活用等の推進・見直し、民間教育訓練機関の質保証等の取組み

\* 業界検定の業種と職業訓練機会の整備の対象業種・職種は短期的には必ずしも合致せず、中長期的な観点から「統合運用」確立を目指すもの

○これら一連のプロセスに当たつてのキャリアデザイン  
の明確化、情報デジタル化その他の支援ツールと  
してジョブ・カードを有効活用

就職・キャリアアップ